

報道発表資料の配付日時 7月22日(水) 15時00分

発表項目 (行事名)	第1回「知事公邸等のあり方に関する研究会」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>施設の老朽化が著しい知事公邸等について、幅広い視点から今後のあり方の検討を行うため、有識者による研究会を開催します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時 令和2年7月27日(月) 11:00～12:00</p> <p>2 場所 知事公館2階 大会議室</p> <p>3 出席者 「知事公邸等のあり方に関する研究会」構成員(別紙のとおり)</p> <p>4 議事等(予定) (1) 知事公邸等の現状と課題 (2) その他</p> <p>5 その他 本研究会については、令和3年6月までに全6回の開催を予定。</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	<p>新型コロナウイルス感染予防及び会場が狭いことから「1社1カメラ、1ペン」(ムービーはカメラ・アシスタントの入室可)へご協力をお願いします。</p> <p>また、マスク着用のご協力、発熱や咳、くしゃみ等、風邪の症状がある方は取材をお控え願います。</p>		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	総務部行政局財産課 課長補佐 工藤 一洋
	TEL ダイヤルイン 011-204-5055
	内線 22-412

「知事公邸等のあり方に関する研究会」開催要領

1. 目的

施設の老朽化が著しい知事公邸等について、幅広い視点から今後のあり方の検討を行うため、「知事公邸等のあり方に関する研究会」（以下「研究会」という。）を開催する。

2. 検討事項

- (1) 知事公邸等の役割、必要な機能・規模
- (2) 効果的・効率的な施設整備の手法
- (3) 知事公館や緑地などの保存・活用の方向性
- (4) その他、知事公邸等に関し必要な事項

3. 構成員

氏名	所属・役職
うきみのぶこ 宇佐美 暢子	(株)北海道二十一世紀総合研究所 顧問
うのじろう 宇野 二郎	横浜市立大学 国際総合科学群 教授
おかもとこういち 岡本 浩一	北海学園大学 工学部 教授
つるはよしこ 鶴羽 佳子	(株)オフィス鶴羽 代表取締役
にしむらのぶひこ 西村 宣彦	北海学園大学 経済学部 教授
もりすぐる 森 傑	北海道大学 大学院工学研究院 教授

(五十音順 敬称略)

4. 運営

- (1) 研究会には、座長を置き、座長が進行する。
- (2) 座長は、不在の場合などの都度、これを代行する者を指名することができる。
- (3) 研究会は、必要に応じ構成員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。
- (4) 研究会は、原則公開とするが、座長は、必要があると認めるときは研究会を公開しないものとするができる。
- (5) 研究会終了後、会議資料及び議事録は公表する。

附則

この要領は、令和2年(2020年)7月20日から施行する。